

藝大室内楽コンサート

Leipziger Streichquartett



ライプツィヒ弦楽四重奏団を迎えて

1st Day

2011

5/11 水

19:00 開演
(18:30 開場)

ハイドン:《弦楽四重奏曲》ホ長調 作品54-3 Hob.III-59

Haydn: Streichquartett E-Dur Op.54-3, Hob.III-59

Vn: 長尾 春花 山本 美樹子 Va: 中村 翔太郎 Vc: 山本 直輝

ベートーヴェン:《弦楽四重奏曲 第5番》イ長調 作品18-5

Beethoven: Streichquartett Nr.5 A-Dur, Op.18-5

ライプツィヒ弦楽四重奏団 *Leipziger Streichquartett*

Vn: シュテファン・アルツベルガー テイルマン・ビュニング

Va: イーヴォ・パウアー Vc: マティアス・モースドルフ

メンデルスゾーン:《弦楽四重奏曲 第6番》へ短調 作品80

Mendelssohn: Streichquartett Nr.6 f-Moll, Op.80

ライプツィヒ弦楽四重奏団

2nd Day

2011

5/14 土

14:00 開演
(13:30 開場)

ブラームス:《ピアノ四重奏曲 第3番》ハ短調 作品60

Brahms: Klavierquartett Nr.3 c-Moll, Op.60

Vn: 松原 勝也 Va: 市坪 俊彦 Vc: 内田 佳宏 Pf: 村田 千佳

メンデルスゾーン:《弦楽八重奏曲》変ホ長調 作品20

Mendelssohn: Octett für Streichinstrumente Es-dur, Op.20

ライプツィヒ弦楽四重奏団

Vn: 景山 昌太郎 伊東 真奈 Va: 伊藤 慧 Vc: 矢口 里菜子

会場: 東京藝術大学演奏楽堂(大学構内) 入場料: 各日2,000円(全自由席)

チケット取り扱い: ヴォートル・チケットセンター TEL: 03-5355-1280 <http://ticket.votre.co.jp/>

チケットぴあ TEL: 0570-02-9999 <http://t.pia.jp/> 《Pコード 133-833》

※一部携帯電話・PHS・IP電話はご利用いただくことができません

藝大アートプラザ TEL: 050-5525-2102

東京文化会館チケットサービス TEL: 03-5685-0650 <http://c11sbany.securesites.net/ticket/>

イープラス(e+) <http://eplus.jp/>

お問い合わせ: 東京藝術大学演奏芸術センター TEL: 050-5525-2300

主催: 東京藝術大学演奏芸術センター・東京藝術大学音楽学部 東京藝術大学ホームページ <http://www.geidai.ac.jp>

ライブツィヒ弦楽四重奏団

1988年に創立。メンバーのうち3人は、1993年にカルテットに専念することを決心するまで、ライブツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団の首席奏者であった。ミュンヘン国際音楽コンクール第2位(1位なし)。1991年ブッシュ兄弟賞、1992年ジームス音楽賞をはじめとする数々の国際的な賞を受賞。これまでに、ヨーロッパ、南北アメリカ、北アフリカ、東南アジア、オーストラリア、日本、イスラエルなど40ヶ国以上を訪れ、多くの音楽祭に参加。モーツァルト、シューベルト、バッハ、近現代の特定のテーマによるツィクルスを定期的に行い、「ヨーロッパ友好記念ベートーヴェン・ツィクルス」の発起人としてヨーロッパ15以上の都市で公演している。1991年、4人は独自の弦楽四重奏シリーズ“Pro Quatuor”をスタート、ライブツィヒ・ゲヴァントハウスを舞台に、ウィーン古典派と新ウィーン楽派のすべての弦楽四重奏曲を取り上げている。1996年シュニトケの弦楽三重奏と管弦楽のための《3人の協奏曲》をドイツ初演。レパートリーは100人の作曲家、300作品以上に及ぶ。また、およそ70のCD録音はモーツァルトからケージまで幅広い。ブラームス、モーツァルト、メンデルスゾーン、シューベルト、新ウィーン楽派の弦楽四重奏作品全集などがあり、ディアパソン金賞、エコー・クラシック賞などを受賞している。また、4人は「アンサンブル・アヴァンギャルド」の一員としても活動し、近代作品から今日の作品まで手掛けている。



左より ティルマン・ピュニング(第2ヴァイオリン)、マティアス・モースドルフ(チェロ)、イーヴォ・パウアー(ヴィオラ)、シュテファン・アルツベルガー(第1ヴァイオリン)

藝大における室内楽シリーズへの登場は、2009年の「メンデルスゾーン生誕200年」、2010年の「シューマン生誕200年」につづいて今回が3回目となる。

松原 勝也 (ヴァイオリン)

東京藝術大学在学中に安宅賞受賞。クライスラー国際コンクール等で上位入賞。新日本フィルハーモニー交響楽団コンサート・マスターを歴任。ベートーヴェン弦楽四重奏曲全曲演奏、無伴奏リサイタル・シリーズ、ジャズ・ミュージシャンとのコラボレーションなど多彩な活動が高い評価を受けている。ヨーロッパ、アジアを中心に海外での活躍も目覚ましく、2007年にはロンドン・ウイグモアホールでリサイタルを行い、絶賛を浴びた。第17回中島健蔵音楽賞、第55回文化庁芸術祭新人賞受賞。東京藝術大学准教授。

市坪 俊彦 (ヴィオラ)

東京藝術大学大学院を修了。藝大在学中に安宅賞を受賞。1990年より澤カルテットのメンバーとなり、往年の名演奏家との共演などで経験と実績を積み現在に至る。また、紀尾井シンフォニエッタ東京、東京クライスアンサンブルのメンバーや、国内主要オーケストラの客演首席奏者として度々招かれる等、ソロ、室内楽、オーケストラの分野で幅広い演奏活動を行っている。指導者としては、京都市立芸大、沖縄県立芸大、桐朋芸術短大で非常勤講師をつとめ、他にもジュニアオーケストラやアマチュア団体の指導・育成にも力を注いでいる。東京藝術大学准教授。

村田 千佳 (ピアノ)

東京藝術大学卒業、同大学院修了。ウィーン国立音楽大学大学院ピアノ科修了、2005年文化庁芸術家在外研究員奨学金を得て同大学院ピアノ室内楽科(ハイドン室内楽研究所)修了。06年、オーストリアThomastik-Infeld-Preisを受賞。09年国際シューベルト・現代曲コンクール入選、国際ハイドン室内楽コンクール特別賞受賞。現在ピアニスト、室内楽ピアニストとして幅広く活躍している。これまでに小林仁、迫昭嘉、マーティン・ヒューズ、アヴェディス・クユムジャン、岡山潔、ヨハネス・マイスル、松原勝也の各氏に師事。東京藝術大学、聖徳大学音楽学部各講師。

東京藝術大学奏楽堂 (大学構内)
〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8

交通案内
JR上野駅・鶯谷駅、東京メトロ千代田線根津駅より徒歩10分
京成線上野駅、東京メトロ日比谷線上野駅・銀座線上野駅より徒歩15分
※駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮下さい。

お問い合わせ
東京藝術大学演奏芸術センター 050-5525-2300
※スケジュール、曲目・出演者等は都合により変更となる場合もありますのでご了承下さい。